

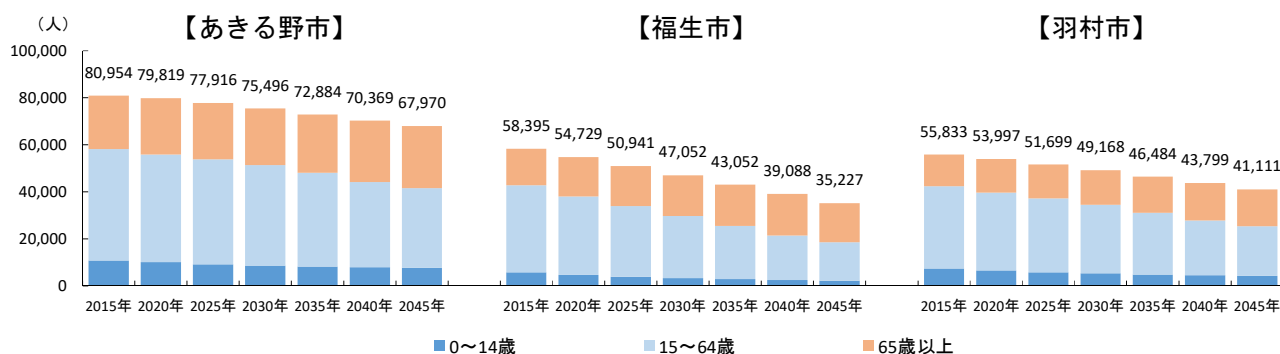
周辺自治体との比較（あきる野市・福生市・羽村市）

【 統計関係 】

1. 将来人口の推計

あきる野市及び福生市、羽村市について、国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計をみると、いずれの地域においても人口の減少が顕著にあらわれています。

■年齢3区分別の人口推計



■年齢3区分別の人口推計

	あきる野市							
	単位	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	人	80,954	79,819	77,916	75,496	72,884	70,369	67,970
0～14歳	人	10,766	10,063	9,167	8,576	8,119	7,858	7,596
	%	13.3	12.6	11.8	11.4	11.1	11.2	11.2
15～64歳	人	47,446	45,734	44,663	42,842	39,995	36,353	33,971
	%	58.6	57.3	57.3	56.7	54.9	51.7	50.0
65歳以上	人	22,742	24,022	24,086	24,078	24,770	26,158	26,403
	%	28.1	30.1	30.9	31.9	34.0	37.2	38.8
	福生市							
	単位	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	人	58,395	54,729	50,941	47,052	43,052	39,088	35,227
0～14歳	人	5,747	4,679	3,837	3,282	2,811	2,428	2,061
	%	9.8	8.5	7.5	7.0	6.5	6.2	5.9
15～64歳	人	37,013	33,363	30,074	26,449	22,667	19,020	16,440
	%	63.4	61.0	59.0	56.2	52.7	48.7	46.7
65歳以上	人	15,635	16,687	17,030	17,321	17,574	17,640	16,726
	%	26.8	30.5	33.4	36.8	40.8	45.1	47.5
	羽村市							
	単位	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総数	人	55,833	53,997	51,699	49,168	46,484	43,799	41,111
0～14歳	人	7,267	6,487	5,727	5,198	4,766	4,463	4,140
	%	13.0	12.0	11.1	10.6	10.3	10.2	10.1
15～64歳	人	35,128	33,185	31,504	29,216	26,373	23,316	21,174
	%	62.9	61.5	60.9	59.4	56.7	53.2	51.5
65歳以上	人	13,438	14,325	14,468	14,754	15,345	16,020	15,797
	%	24.1	26.5	28.0	30.0	33.0	36.6	38.4

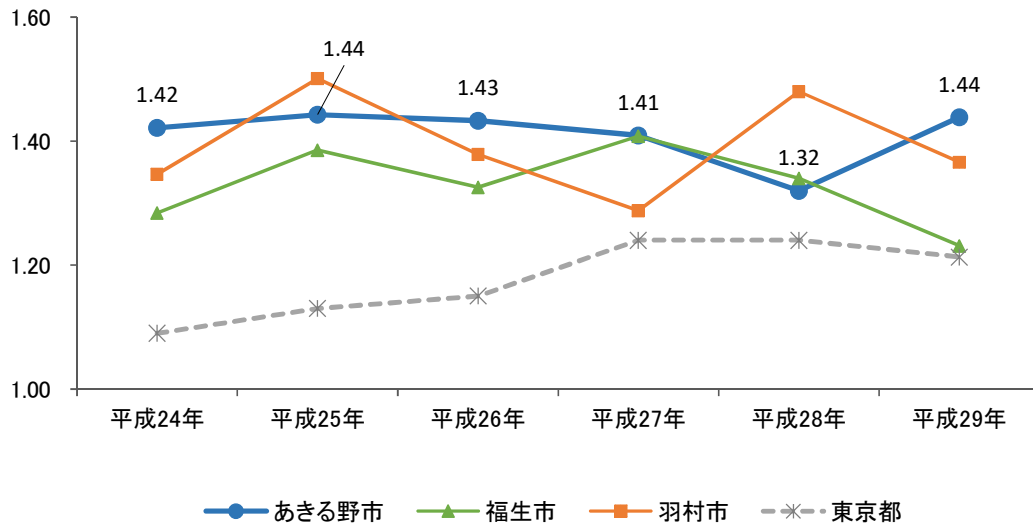
資料：国立社会保障・人口問題研究所（2015年は国勢調査による実績値）

2. 合計特殊出生率等の推移

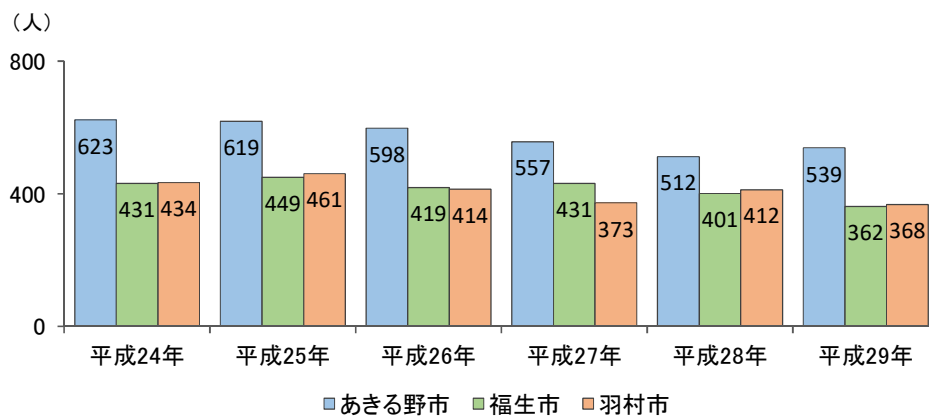
合計特殊出生率については、あきる野市と福生市、羽村市のいずれも、東京都を超える数値となっています。平成29年においては、あきる野市で1.44と、他の地域に比べて高くなっています。

出生数については、平成24年からの6年間で、あきる野市では84人、福生市では69人、羽村市では66人の減少となっています。

■合計特殊出生率の推移



■出生数の推移



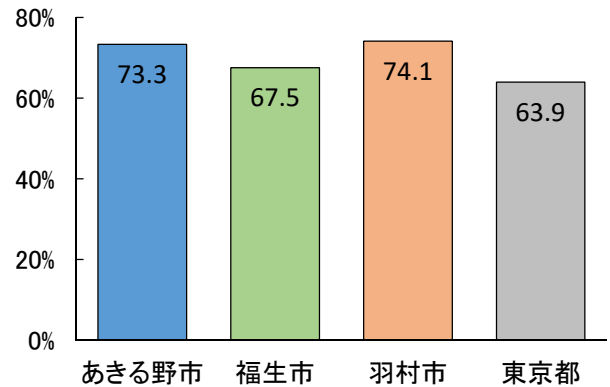
資料：東京都人口動態統計

3. 共働き世帯の状況

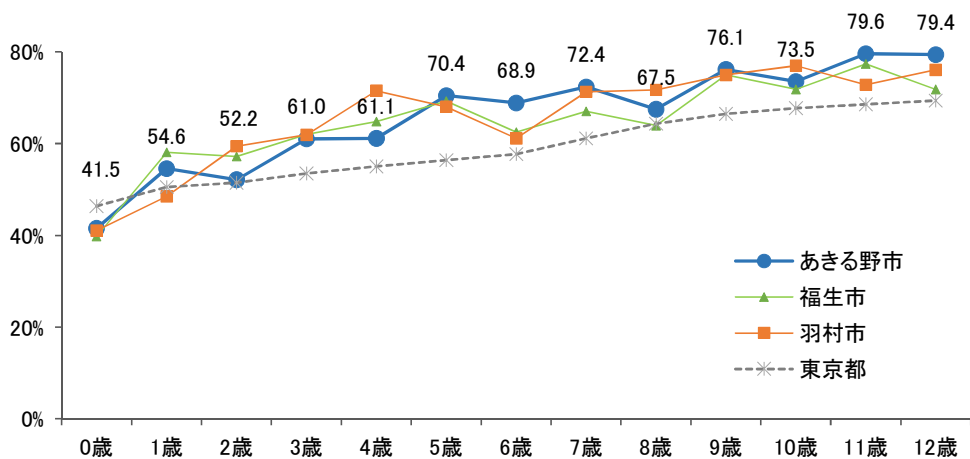
子どものいる共働き世帯の割合については、あきる野市と羽村市で7割半ばと、東京都や福生市に比べてやや高くなっています。また、共働き世帯の就業率について最年少の子どもの年齢別にみると、いずれの地域においても東京都に比べて高くなっています。

■子どものいる共働き世帯の割合（平成27年）

（単位：人）	あきる野市	福生市	羽村市	東京都
夫婦のいる世帯	19,386	11,152	12,863	2,849,204
共働き世帯	8,050	4,915	5,641	1,188,612
共働き世帯 （子どもあり）	5,899	3,317	4,178	759,655
共働き世帯（子どもあり）割合	73.3%	67.5%	74.1%	63.9%



■共働き世帯の就業率（最年少の子どもの年齢別・平成27年）

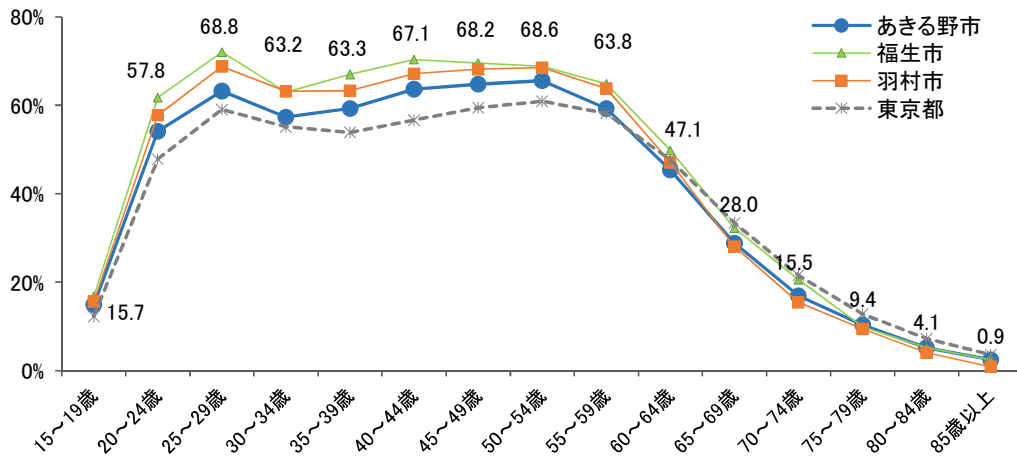


資料：国勢調査（平成27年）

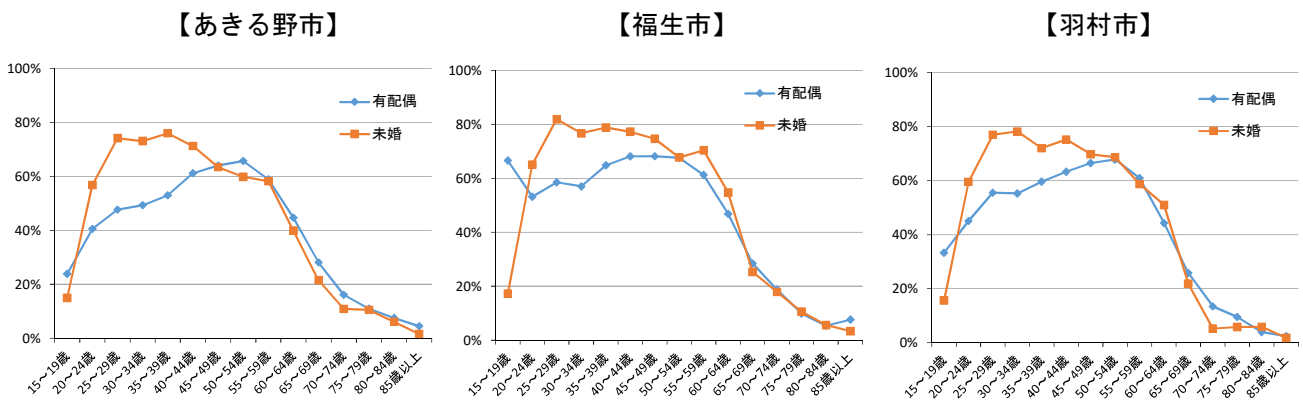
4. 女性の就労状況

あきる野市の女性の労働力率については、60～64歳以下で福生市と羽村市に比べて低くなっています。また、配偶者の有無別に女性の就労状況をみると、あきる野市では【20～30歳代・有配偶】と【50歳代・未婚】の方の労働力率が他の地域に比べてやや低くなっています。

■女性の労働力率（平成27年）



■配偶者有無別の女性の労働力率（平成27年）



資料：国勢調査（平成27年）

【 アンケート調査 】

1. アンケート調査概要

■調査概要

自治体	あきる野市
調査種類・ 配布数	①就学前児童調査：2,000 件 ②小学生調査：1,000 件
抽出方法	就学前児童 2,000 人、小学校1～6年生 1,000 人を住民基本台帳からそれぞれ無作為抽出
自治体	福生市
調査種類・ 配布数	①就学前児童調査：1,200 件 ②小学生調査：1,200 件（小学生の本人・保護者 ※本人分は高学年のみ） ③中学生調査：600 件（中学生本人・保護者）
抽出方法	福生市在住の0歳～15歳までの子どもの保護者、小学生高学年と中学生本人を 住民記録台帳から無作為抽出
自治体	羽村市
調査種類・ 配布数	①就学前児童調査：1,000 件 ②小学生調査：600 件
抽出方法	就学前の児童 1,000 人を無作為抽出 小学校就学年齢にある児童 600 人を無作為抽出

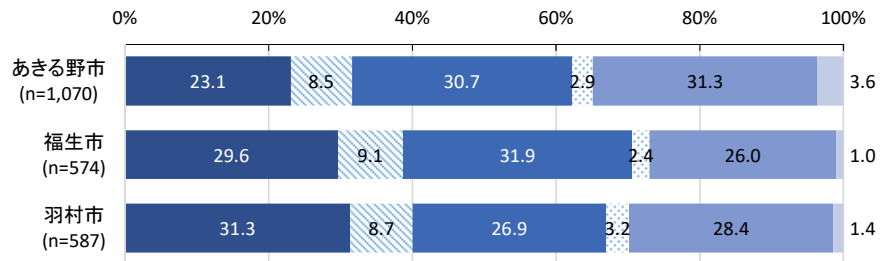
2. アンケート調査結果

①就労状況

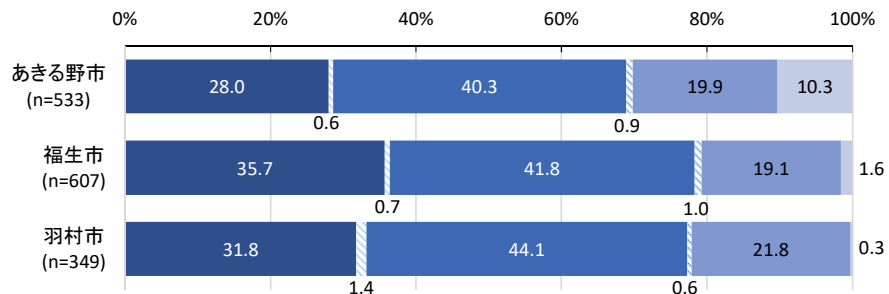
母親の就労状況については、羽村市と福生市に比べて、就学前児童と小学生ともに「フルタイムで就労」の割合が低くなっています。また、就学前児童で「就労していない」がやや高くなっています。

父親の就労状況については、いずれの地域においても概ね同様の傾向となっています。

【母親・就学前児童】

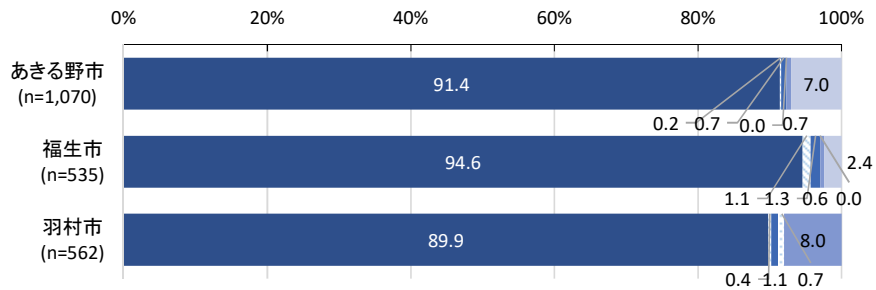


【母親・小学生】

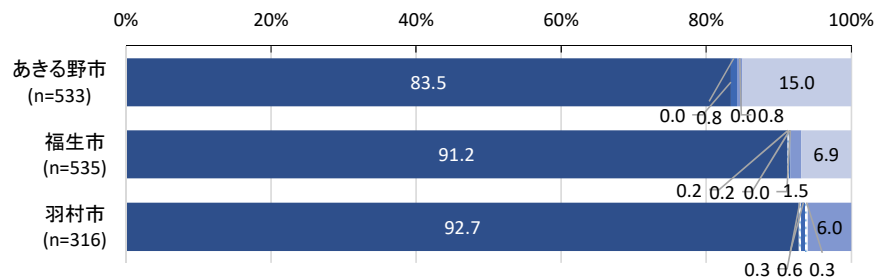


- フルタイムで就労
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労
- ▨ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 就労していない※
- 無回答

【父親・就学前児童】



【父親・小学生】

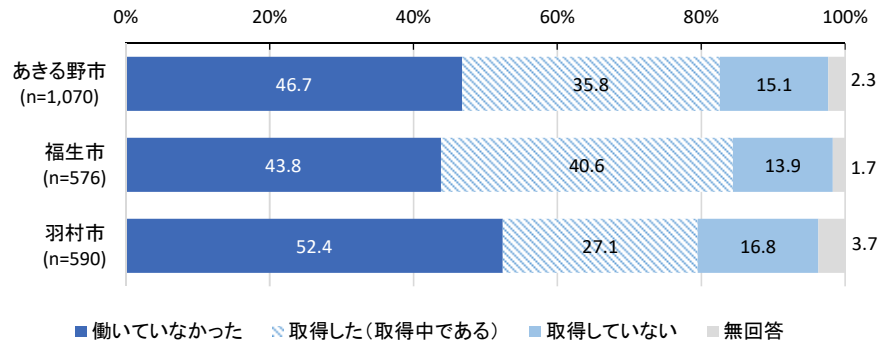


- フルタイムで就労
- ▨ フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労
- ▨ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 就労していない※
- 無回答

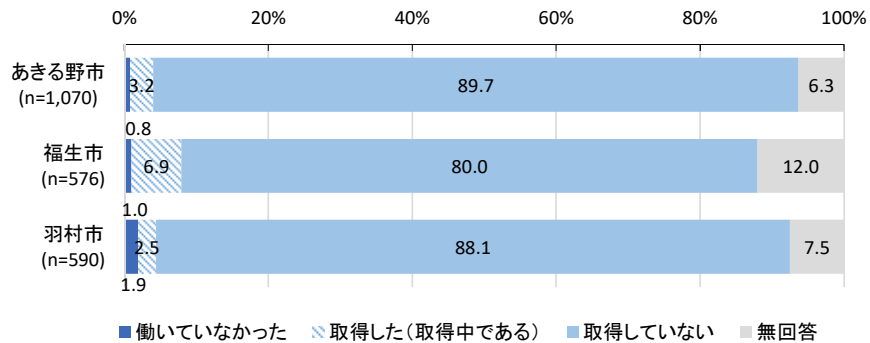
②育児休業の取得状況

育児休業の取得状況については、母親と父親ともに福生市で「取得した（取得中である）」の割合が他の地域に比べてやや高くなっています。

【母親・就学前児童】



【父親・就学前児童】



③定期的な教育・保育事業の利用状況

定期的な教育・保育事業の利用状況については、いずれの地域においても「利用している」が7割半ばと、概ね同様の傾向となっています。

